

## 会 議 議 事 録

1 会議名	令和2年度 第1回長岡市図書館協議会
2 開催日時	令和2年7月29日（水曜日） 午後2時から午後3時30分まで
3 開催場所	長岡市立中央図書館 2階 美術センター
4 出席者名	協議会委員 齋藤委員、八木委員、渡邊誠介委員、山本委員 渡邊茂夫委員、遠藤委員、淵本委員、鷲頭委員 中村委員、西片委員  事務局 小池教育部長、佐藤館長、中村館長補佐、梶山庶務係長 松矢奉仕係長、田中文書資料室長、安達主査 指定管理者：梶原統括責任者
5 欠席者名	なし
6 議題	(1) 正副委員長の選出 (2) 報告事項 ①令和元年度長岡市立図書館活動評価について ②令和2年度長岡市立図書館の運営方針について (3) 協議事項 ①令和2年度長岡市立図書館活動評価（案）について
7 審議結果の概要	議題(1)について 渡邊誠介委員を委員長に、淵本紀子委員を副委員長に選出した。 議題(2)について 報告事項①、②について説明があり、報告事項①について一部修正することとした。 議題(3)について 一部修正の上承認（基本評価の一項目の目標値を修正）

8 審議の内容	
事務局	(1) 正副委員長の選出 これまでの経緯を理解されている渡邊誠介委員を委員長を、淵本委員を副委員長をお願いしたい。
一同	異議なし、賛成の声あり。
事務局	それでは委員長は渡邊誠介委員、副委員長は淵本委員に決定する。
事務局	(2) 報告事項 ①令和元年度長岡市立図書館活動評価について (資料2により説明) 主な質問・意見は次のとおり
委員	「I 基本評価について」の個人貸出冊数と予約件数について、令和元年度は過去5年で最高を記録しました。特に、個人貸出冊数が増加した要因をどのように分析しますか。
事務局	昨年度、2月18日開催の第2回図書館協議会の時点での令和元年度の予測値は、平成30年度の実績値を下回っておりました。コロナの影響で家で読書をする方々が多くなった結果、貸出冊数が増加したものと思われます。
委員	図書館に行って図書を閲覧する需要が、コロナの影響で家で読書をする需要に転化したことにより、貸出冊数が増加したと言えるのではないのでしょうか。
事務局	学校が臨時休校したことで、学生やお子さんの親の貸出が増加したことも要因の一つと言えます。
委員	新年度の対応ですが、コロナの影響で閲覧ができなくなった代わりに、借りられる冊数が30冊まで増えたことは非常に良かったです。
委員	22ページに「来館者数、貸出冊数、利用者数は目標値を上回ることはできなかったものの」とありますが、貸出冊数は目標値を達成しています。

事務局	昨年度の2月時点での記載のままとなっていました。修正します。
委員	27ページに「謎解きイベントは、地域館でも開催したため参加者が増加した」とありますが、30ページを見ると、令和元年度の参加者数は、平成30年度より減少しています。減少であれば、「②中高生向け図書館サービスの充実」の評価は変わるのではないかと思います。
事務局	当該項目の評価をBに修正するとともに、「(2)重点事業の総括評価について」の総括評価をAAからAに修正します。
委員	謎解きイベント等を通して中高生の利用増大を図るためには、例えば、抽選で図書券が当たるなど、インセンティブが必要だと思います。
委員	中高生に対しては、知性・知能を刺激するような仕掛けが必要だと思います。図書券等のインセンティブは、全市民を対象としたものであれば有効な手段のひとつだと思います。
委員	毎年行うイベントですので、昇級制度を導入して毎年昇級していくことをインセンティブとするのはいかがでしょうか。
事務局	②令和2年度長岡市立図書館の運営方針について (資料3により説明) 質問・意見等なし
事務局	(3) 協議事項 ①令和2年度長岡市立図書館活動評価(案)について (資料4、4-1、5により説明) 主な質問・意見は次のとおり
委員	個人貸出冊数について、令和元年度に過去最高でしたが、これをベースに2%増加の設定は高すぎるのではないのでしょうか。2%増加の根拠を教えてください。
事務局	最近5年の数値を見ると、例年3%~3.5%程度増加の傾向にあります。令和2年度は、コロナの影響等もあり例年並みの増加率は期待できないと考え、2%に設定したものです。

委員	30冊3週間の貸出キャンペーンはいつまで継続しますか。
事務局	いつまでとは設定していませんが、コロナ禍が落ち着き日常生活に戻るまでは継続します。
委員	このキャンペーンが続く限り、貸出冊数は増加することが期待されます。
委員	資料4-1の参考を見ると、キャンペーン実施中の4月～6月までで、昨年度を下回っています。キャンペーンを継続したからと言って、2%増加することは難しいのではないのでしょうか。
事務局	キャンペーン実施の有無は、残念ながら貸出冊数にあまり影響しないものと思われます。30冊を3週間借りられるキャンペーン実施により、その本が3週間、他の人に貸し出せないことになり、人気のある本ですとかえって貸出回数が減ることになります。また、30冊借りても3週間で読み切れずに貸出期限を延長される方も多いと思いますので、その間、本が貸し出せない状況がさらに長く続きます。
委員	昨年度と比較し、月ごとの貸出傾向を読み込めば、増加率の根拠を探ることが出来るのではないのでしょうか。
事務局	月別の過去のデータを今持ち合わせてないので、この場ではお答えできません。
委員	人口減少の中、2%増加を設定するのはいかがなものでしょうか。
委員	入館者が減少する中で、貸出冊数を増加させるのは難しいのではないかと思います。コロナ終息後も人の出は期待できませんが、その代わり、予約件数は伸びることが予想されます。 2%増加の根拠について丁寧に説明できないと説得感がありません。
事務局	コロナの影響で、従来通り図書館で閲覧いただくことは難しくなっています。そこで、短時間で本を選んでいただいて、家で本を読んでもらえるよう、積極的にPRすることで貸出冊数の増加を

事務局	<p>図ることも考えていきたいと思います。</p> <p>委員の皆様からのご意見から、2%増加の達成は難しいものと考えます。昨年度並み（0%）に修正したいと思います。</p>
委員長	<p>それでは、個人貸出冊数については0%に修正する旨を、協議会の意見として申し上げます。</p>
委員	<p>重点事項評価の項目2-③について、コロナの影響で使用人数を制限したこともあり、閲覧室がゆったりして使いやすくと非常に良いです。北部地域図書館は本物の観葉植物を使用していますが、中央図書館はフェイクを使用しています。本物に出来ませんか。</p>
事務局	<p>中央図書館には美術センターがあり、美術品等を多数所蔵しています。本物の植物を持ち込むと虫が発生し、美術品等が痛んでしまう恐れがあります。そこで、中央図書館では本物の観葉植物の持ち込みを禁止しているものです。</p>
委員	<p>項目3-②について、市の広報に取り上げられない内容を新聞、テレビ局が取り上げることは厳しいのではないのでしょうか。また、お金もかかります。</p>
事務局	<p>市の広報誌は紙面が非常に限られており、掲載できる量も限られています。新聞、テレビ局に取材いただける様、積極的にPRを行っていきたいと考えています。</p>
事務局	<p>昨年度も市の広報に掲載されないもので、「太宰治生誕110年記念関連図書展示」のように取材を受けた事例がございます。</p>
委員	<p>項目3-③について、読者の集いを全地域館で実施してほしいと思います。</p>
<p>9 会議資料      別添のとおり</p>	